

官報を自治警察へ配給に關する質問主意書

右の質問主意書を國会法第七十四條によつて提出する。

昭和二十三年四月十五日

參議院議長 松平恒雄殿

小川友三

昭和廿三年四月拾九日

官報を自治警察へ配給に關する質問主意書

一、全國の自治警察で官報を入手してゐる警察は九九%無い様である、官報を読みず、政令も法律も旧式のものでやつておる自治警察に至急送る様政府は手配すべきである、政府は目下八万部、前後の小部数の官報を用紙不足といわゞ十五万部程度に増刊すべきであるが処見を問う。

二、クロ、エロ、新聞、雑誌や、重複する二流新聞用紙は半額用紙配給にすべきで、用紙の源、實に充分と信ずるが政府の御処見を問う。

右質問に対し御答弁を要求する。